

平成22年7月期（平成21年7月9日～平成22年7月8日）決算短信

平成22年8月17日

上場取引所

大証

ファンド名 金価格連動型上場投資信託
 コード番号 (1328)
 連動対象指標 1g(1グラム)当りの円表示の金価格
 主要投資資産 社債券
 売買単位 10口
 管理会社 野村アセットマネジメント株式会社 URL <http://www.nomura-am.co.jp>
 代表者名 執行役社長 吉川 淳
 問合せ先責任者 投信ディスクロージャー部 新村 浩久 TEL (03)-3241-9511

有価証券報告書提出予定日 平成22年9月30日

分配金支払開始予定日 -

I ファンドの運用状況

1. 平成22年7月期の運用状況（平成21年7月9日～平成22年7月8日）

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成22年7月期	18,815	(99.4)	121	(0.6)	18,937	(100)
平成21年7月期	25,239	(99.5)	136	(0.5)	25,375	(100)

(2)設定・交換実績

(千口未満切捨て)

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成22年7月期	9,378	0	3,432	5,946
平成21年7月期	11,500	0	2,121	9,378

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当り基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×1)
	百万円	百万円	百万円	円
平成22年7月期	18,990	53	18,937	3,184
平成21年7月期	25,446	70	25,375	2,706

(4)分配金

	1口当り分配金
	円
平成22年7月期	0.00
平成21年7月期	0.00

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更

有 無

② ①以外の変更

有 無

II 財務諸表等

【金価格連動型上場投資信託】

(1) 【貸借対照表】

科目	期別 平成 21 年 7 月 8 日現在 金額(円)	第 3 期 平成 22 年 7 月 8 日現在 金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	206,995,866	174,933,831
社債券	25,239,512,600	18,815,575,000
未収利息	623	518
流動資産合計	25,446,509,089	18,990,509,349
資産合計	25,446,509,089	18,990,509,349
負債の部		
流動負債		
未払受託者報酬	6,957,840	5,226,691
未払委託者報酬	62,620,451	47,040,170
その他未払費用	1,364,271	1,030,541
流動負債合計	70,942,562	53,297,402
負債合計	70,942,562	53,297,402
純資産の部		
元本等		
元本	23,897,429,556	15,152,459,140
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,478,136,971	3,784,752,807
元本等合計	25,375,566,527	18,937,211,947
純資産合計	25,375,566,527	18,937,211,947
負債純資産合計	25,446,509,089	18,990,509,349

(2) 【損益及び剰余金計算書】

科目	期別 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日 金額(円)	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日 金額(円)
営業収益		
受取利息	772,729	286,988
有価証券売買等損益	3,925,242,670	4,156,363,500
その他収益	5,103,930	6,710,105
営業収益合計	3,919,366,011	4,163,360,593
営業費用		
受託者報酬	14,167,747	11,582,496
委託者報酬	127,509,582	104,242,339
その他費用	6,662,215	4,207,238
営業費用合計	148,339,544	120,032,073
営業利益	4,067,705,555	4,043,328,520
経常利益	4,067,705,555	4,043,328,520
当期純利益	4,067,705,555	4,043,328,520
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額		
期首剰余金又は期首欠損金()	6,333,406,352	1,478,136,971
剰余金増加額又は欠損金減少額		
剰余金減少額又は欠損金増加額	787,563,826	1,736,712,684
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は 欠損金増加額	787,563,826	1,736,712,684
分配金		
期末剰余金又は期末欠損金()	1,478,136,971	3,784,752,807

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日
1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1) 社債券 原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、価格情報会社の提供する価額等で評価しております。	(1) 社債券 同左
2 費用・収益の計上基準	(1) 有価証券売買等損益の計上基準 約定日基準で計上しております。	(1) 有価証券売買等損益の計上基準 同左
3 その他	当ファンドの計算期間は、平成 20 年 7 月 9 日から平成 21 年 7 月 8 日までとなっております。	当ファンドの計算期間は、平成 21 年 7 月 9 日から平成 22 年 7 月 8 日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第 2 期 平成 21 年 7 月 8 日現在	第 3 期 平成 22 年 7 月 8 日現在
1 計算期間の末日における受益権の総数 9,378,897 口	1 計算期間の末日における受益権の総数 5,946,805 口
2 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 2,706 円	2 計算期間の末日における 1 単位当たりの純資産の額 1 口当たり純資産額 3,184 円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日
1 分配金の計算過程 該当事項はございません。	1 分配金の計算過程 該当事項はございません。

(金融商品に関する注記)

(1) 金融商品の状況に関する事項

第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日
	<p>1 金融商品に対する取組方針 当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p> <p>2 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク 当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。 当ファンドが保有する有価証券の詳細は、(その他の注記)の 2 有価証券関係に記載しております。 これらは、金価格の変動リスク、為替変動リスクなどの市場リスク、信用リスク及び流動性リスクにさらされております。</p>

	<p>3 金融商品に係るリスク管理体制 委託会社においては、独立した投資リスク管理に関する委員会を設け、パフォーマンスの考査及び運用リスクの管理を行なっております。</p> <p>市場リスクの管理 市場リスクに関しては、資産配分等の状況を常時、分析・把握し、投資方針に沿っているか等の管理を行なっております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時、継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行なっております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、必要に応じて市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行なっております。</p> <p>4 金融商品の時価等に関する事項の補足説明 金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p>
--	--

(2)金融商品の時価等に関する事項

第 2 期 平成 21 年 7 月 8 日現在	第 3 期 平成 22 年 7 月 8 日現在
	<p>1 貸借対照表計上額、時価及び差額 貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。</p> <p>2 時価の算定方法 社債券 (重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらの科目は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(関連当事者との取引に関する注記)

第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日
市場価格その他当該取引に係る公正な価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はございません。	同左

(その他の注記)

1 元本の移動

第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日		第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日	
期首元本額	29,302,000,000 円	期首元本額	23,897,429,556 円
期中追加設定元本額	円	期中追加設定元本額	- 円
期中一部交換元本額	5,404,570,444 円	期中一部交換元本額	8,744,970,416 円

2 有価証券関係

売買目的有価証券の貸借対照表計上額等

種類	第 2 期 自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日	
	貸借対照表計上額(円)	損益に含まれた評価差額(円)
社債券	25,239,512,600	973,672,400
合計	25,239,512,600	973,672,400

売買目的有価証券

種類	第 3 期 自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日	
	損益に含まれた評価差額(円)	
社債券	1,089,341,000	
合計	1,089,341,000	

3 デリバティブ取引関係

第 2 期(自 平成 20 年 7 月 9 日 至 平成 21 年 7 月 8 日)

該当事項はございません。

第 3 期(自 平成 21 年 7 月 9 日 至 平成 22 年 7 月 8 日)

該当事項はございません。

(4) 【附属明細表】

第 1 有価証券明細表

(1) 株式 (平成 22 年 7 月 8 日現在)

該当事項はございません。

(2) 株式以外の有価証券

(平成 22 年 7 月 8 日現在)

種類	銘柄	券面総額(円)	評価額(円)	備考
社債券	G) KOMMUNALBANKEN AS	2,980,000,000	3,364,926,600	
	G) KOMMUNALBANKEN AS	2,910,000,000	3,325,839,000	
	G) KOMMUNALBANKEN AS	3,610,000,000	3,928,185,400	
	G) KOMMUNALBANKEN AS	1,600,000,000	1,604,320,000	
	G) KOMMUNALBANKEN AS	1,580,000,000	1,672,904,000	
	G) KOMMUNALBANKEN AS	5,000,000,000	4,919,400,000	
社債券計	銘柄数: 6 組入時価比率: 99.4%	17,680,000,000	18,815,575,000	100%
合計			18,815,575,000	

(注) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、及び各小計欄の合計金額に対する比率であります。

第 2 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はございません。